

デジタル採点システム企画提案競技
要求仕様書

1 業務範囲

- (1) デジタル採点システム・関連サービスの提供
- (2) 導入研修
- (3) システム運用保守

2 システム利用期間

令和8年8月1日から令和9年3月31日まで（8か月間）

3 利用方式等

(1) 利用方式

ア クラウド型（ASP）のサービスであること。

※ システムを利用する端末にソフトウェアのインストールが不要であること。

イ 次のブラウザ単体での動作を保証していること。

(ア) Google Chrome

(イ) Microsoft Edge

ウ 接続元のグローバルIPアドレス（複数）によるアクセス制限が可能であること。

エ メンテナンスを除き、原則24時間365日利用可能であること。

(2) 利用環境

次の端末から利用可能であること。

ア パソコン搭載OS

Windows11 Enterprise

イ スキャナ

富士フイルムビジネスイノベーション ApeosPort 4570pfs（解像度：200dpi以上・ADF機能有り）

(3) 利用拠点

ア 次の学校において、全ての教職員が利用可能であること。

#	学校名	生徒数	学級数	教職員数
1	厚木中学校	761	27	53
2	依知中学校	357	15	31
3	荻野中学校	494	20	40
4	睦合中学校	421	17	36
5	小鮎中学校	297	13	29
6	玉川中学校	321	13	28

7	南毛利中学校	768	26	45
8	東名中学校	178	9	19
9	林中学校	316	13	30
10	藤塚中学校	427	18	34
11	森の里中学校	132	7	19
12	睦合東中学校	624	23	41
13	相川中学校	256	11	24

(令和7年5月1日時点)

イ 教育委員会職員がシステム管理者として利用可能であること。

4 導入研修

デジタル採点システムを適切に利用できるよう導入研修を実施すること。

詳細については、別途発注者と協議の上決定するものとする。

(1) 実施方式

オンライン方式（会議ツールはGoogle Meetとする）

(2) 実施回数

1回以上

(3) 実施時期

夏季休業期間中（令和8年7月21日から8月25日まで）

午前10時から午後5時まで

(4) 研修内容

採点業務の一連を想定した基本操作方法・推奨機能・注意事項について説明すること。

なお、マニュアル等の資料提示を多用せず、実際の操作画面（構築する発注者環境に限定するものではない。）を用いて受講者に説明すること。

(5) 研修動画提供

本研修を録画の上、動画データを発注者に提供すること。発注者は、研修終了後、一定期間、教職員を対象にアーカイブ配信する。

5 システム稼働日

次の期日までに必要となる全ての設定を完了し、システムを稼働させること。

システム稼働日 令和8年8月1日

6 運用保守

(1) 障害発生時

システムに不具合が発生した際は、速やかに適切な処置を行うこと。

(2) ヘルプデスク

利用者が、電話・メール・Webサイト等から利用方法等に関する問合せを行うことができること。

対応時間：(平日) 午前9時から午後5時まで(年末・年始を除く)

(3) レポート提出

各校単位でシステム利用状況(ヘルプデスク対応件数・問合せ内容・登録ユーザ数・登録生徒数・教科単位でのアップロード答案数等を想定)を月次で提出すること。

以上